

紫波・矢巾から 岩手の未来を創る

基本姿勢

- 1 自立を支える
- 2 「生きる」を支える
- 3 世界とつながる

基本目標

- 1 働く場と岩手への新たな人の流れを創出
- 2 地域全体で子育てを支援し、出生率を向上
- 3 ふるさとを支える基盤強化と地域の魅力向上

⇒ **持続可能な
美しい地域づくり**

3つの信条

地域全体の利益

住民視点に立ち、「地域全体の利益」を考えた行動

創意工夫と挑戦

創意工夫を凝らし、「新たな課題に挑戦」

明るく元気

住民とのコミュニケーションを通じた「明るく元気な社会」の創造

討議資料

後援会会長 あいさつ

政治家になることが目的ではありません。議員活動を続けるうちに持てはやされることに慣れ、いつの間にか己の名誉や体裁を気にする方もいらっしゃいます。しかし、私たちの臼澤勉さんは違います。変革を訴え立ち上がった当時の気持ちを大切に、地域課題解決のために日々走り続けています。その姿に対し、多くの皆様からご評価ご支援くださっていることに対し厚く御礼申し上げます。

私たちがいる矢巾・紫波地域は、岩手医大移転やオガールプロジェクトなどにより県内で最も発展を期待できるエリアと言われています。今後の持続的発展のためには若者定住促進や産業振興などにも取り組まなければなりません。彼であればそんな難題にもチャレンジできる真のリーダーであると思います。住民の想いをかたちにするためにも、絶大なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

うすざわ勉後援会会長 水本 孝

うすざわ勉プロフィール

昭和43年2月8日 盛岡市生まれ
紫波郡矢巾町在住(矢巾3区)
昭和61年3月 盛岡第一高等学校卒
平成2年3月 東北大学教育学部卒
平成2年4月 岩手県に採用
平成7年4月 農政部農蚕課(平成8~9年 お米ブラザーズ)
平成10年4月 日本貿易振興機構派遣
平成11年4月 ニューヨーク事務所
平成23年5月 陸前高田市派遣
平成25年4月 環境生活部環境保全課 担当課長
平成27年6月 岩手県を退職
平成27年9月 岩手県議会議員初当選
所属党派:自由民主クラブ
(自民党県連副幹事長)

趣味/野球、合気道 2段

うすざわ勉公式ホームページ

<http://usuzawa-tsutomu.com/>

Facebookで日々の活動もご覧いただけます



うすざわ勉後援会事務所

〒028-3614 紫波郡矢巾町又兵衛新田8-102

TEL.019-698-4755

FAX.019-698-4756

岩手県議会議員(紫波選挙区)

うすざわ勉

未来創造

確実に、 着実に、 誠実に。

うすざわ勉は、皆さまの声を真摯に受け止め、
岩手県、地域の未来のために行動します。

成果と目標 7項目

【居住環境・コミュニティ】

1 地方創生の推進

新しい人の流れを生み出すため、空き家の有効活用や土地利用の柔軟な運用による環境整備を提言してきました。引き続き、シェアリングエコノミーの推進や国家戦略特区制度「スーパーシティ構想※」の導入など地方創生の推進に取り組んでいきます。

※AIなどを活用し、自動運転や遠隔診療・教育などのサービスを住民に提供する構想

【安全安心・社会基盤】

2 安全安心な まちづくりの推進

北上川や岩崎川、太田川等の河川改修、治山事業、矢巾スマート IC や徳田橋の整備など、強靱な県土づくりに取り組んできました。引き続き、煙山ダムの防災機能強化や一般国道4号盛岡南道路を含めた広域的な道路ネットワークの整備、総合広域防災拠点整備、鉄道とバスを含めた広域的な二次交通対策を進め、安全・安心な地域社会を構築して行きます。

【仕事・収入】

3 魅力ある産業振興と 雇用創出

農林業の持続的発展を図るため、経営体育成と担い手確保対策、園芸産地の強化と戦略的輸出促進、総合射撃場の施設更新を含めた鳥獣被害対策を働きかけてきました。さらに、岩手医科大学や医療法人と連携した健康産業の推進や観光資源開発に取り組むなど、魅力ある産業振興と雇用の創出に取り組んでいきます。

【家族・子育て】

4 安心して子育てできる 環境整備

結婚、妊娠・出産、子育ての各段階に応じた切れ目のない支援により、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを提言してきました。さらに、待機児童の解消に向けた保育施設の整備や保育人材の確保、三世帯同居の推進に向けた環境整備に取り組んでいきます。

【教育・文化】

5 教育の充実と スポーツ・文化の推進

長期入院生徒の教育機会の確保や不登校・発達障がい生徒の支援など、すべての子供たちの多様な進路を実現できる教育環境の整備を提言してきました。さらに、スポーツ健康医科学施設や日本博の誘致、徳丹城跡等の活用などスポーツ・文化芸術の推進に取り組んでいきます。

【健康・福祉】

6 医療体制の充実と 地域福祉の推進

障がい児療育の拠点となる県立療育センターの整備や総合的なこころと身体のケアを提言してきました。引き続き、医療を担う人づくりや高齢者福祉・介護を支える地域包括ケアシステムの更なる充実に取り組むとともに、「こころの問題」や「医療的ケア」、「難病対策」について研究を進め、関係機関や市民団体の方々と連携を深めていきます。

【国際・復興】

7 ILC誘致と復興の完遂

ILC 誘致の政府決定に向けた受入環境の整備や、復興完遂に向けた事業の着実な推進と移転跡地の集約化、岩手の原木しいたけ産地再生強化を提言してきました。引き続き ILC 誘致の実現と復興の完遂に向け取組みを強化していきます。